

金沢のまちを 良くするしくみ

赤い羽根共同募金



金沢市では集まった募金の約7割が、地域の福祉活動に活用されています。

運動期間 令和7年10月1日(水)～12月31日(水)

赤い羽根共同募金にご協力をお願いします

赤い羽根共同募金は、第2次世界大戦の敗戦による社会の混乱と厳しい生活の中で住民がともに支え合うため「国民たすけあい運動」として、昭和22年(1947年)に始まって以来、地域の福祉活動を支えてきました。「自分たちのまちは、自分たちで支え合う」そんな思いをかたちにできるのが赤い羽根共同募金です。一人ひとりの温かい気持ちが地域の未来を変えていきます。また、災害時には被災者を支援する「災害ボランティアセンター」の運営などにも役立てられます。赤い羽根共同募金は市民の皆様をはじめ、町会、民生委員、企業・法人、学校など多くのボランティアに支えられています。募金の協力の呼びかけがありましたら、募金の趣旨をご理解いただき、ぜひ、ご協力をいただけますようお願いいたします。



共募の歴史



募金はここから



今号の内容

- 赤い羽根共同募金運動開始のお知らせ..... 1、4 ページ
- 学習支援教室について..... 2、3 ページ

学習支援教室

～ 中学生・高校生の参加者を募集しています! ～



学習支援教室ってこんなところ!



中学生・高校生
対象



- 大学生のボランティアが宿題のサポートから試験対策まで勉強を教えています。
- 大学生とおしゃべりや、遊びなどを交えながら楽しく安心して過ごす中高生の居場所にもなっています。
- 夏休み、冬休み、春休みに中高生と大学生の交流イベント（BBQや演奏会など）を開催!

基本情報

場所

金沢市松ヶ枝福祉館(金沢市高岡町7-25)

開催日

金曜日(毎週)

16時～19時 予約不要、自由参加

土曜日(月2回)

10時～16時50分(1人1時間50分)

要予約、マンツーマン形式

参加費

無料 交通費(バス代等)の補助があります。

対象

金沢市在住の中学生・高校生
(世帯収入等の要件があります)

詳しくは下記までお問い合わせください。

問合せ

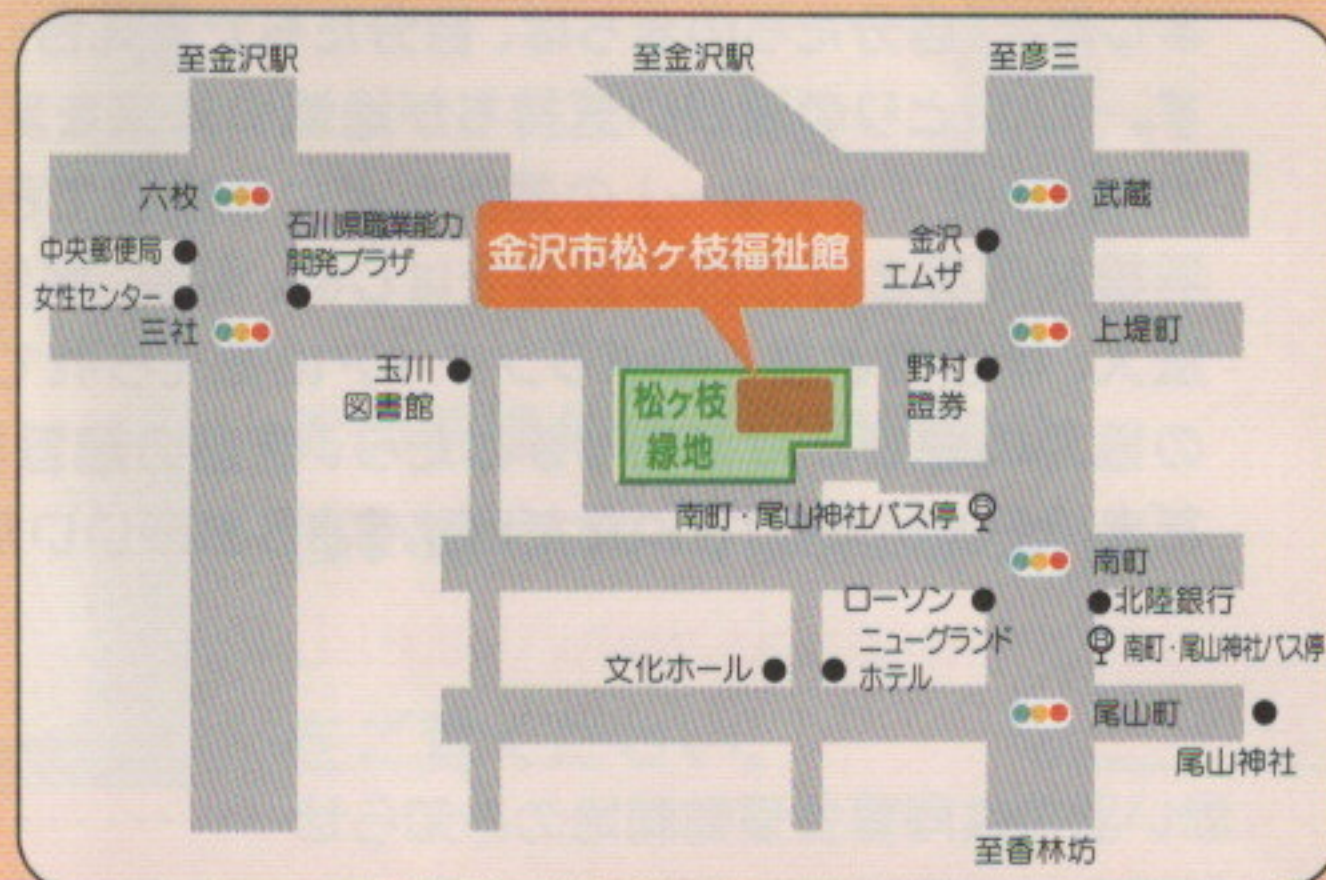
金沢市社会福祉協議会

金沢自立生活サポートセンター

☎ 080-7361-9083

(学習支援教室専用電話)

✉ support@kana-syakyo.jp





参加する中高生の声



自分のペースで勉強したり、おしゃべりしたり、みんなでカードゲームをしたりすることができる。
(中学・男子)

気を遣わなくてもいい、楽しく過ごせるところ。
(高校・女子)

大学生がとてもくわしくわかりやすく勉強を教えてくれる。勉強がより好きになった！
(中学・男子)

気軽に参加できる場所。勉強を教えてもらえるのはもちろん、大学の話も聞くことができる。
(高校・女子)

大学生が優しく話しやすい。大切な居場所。
(中学・男子)

わからない問題があったら、わかりやすく教えてくれる。学校で勉強するより楽しいところ。
(高校・女子)

気軽に通えて安心できる場所。参加者どうし仲良くなれる。
(中学・女子)

一人一人に寄り添ってくれるので、心落ち着く場所。
(中学・男子)

大学生とたくさんお話ができて楽しいです。
(中学・女子)

いろいろ教えてもらえて、勉強がはかどる場所。
(中学・男子)



学習支援ボランティア(大学生)から一言

金沢大学 地域創造学類3年 ^{かすい}香水 さん

緊張感なくリラックスしてお話や勉強をしてもらえるよう、打ち解けた雰囲気に関わることを心がけています。



金沢星稜大学 国際文化学科2年 ^{こなや}小納谷 さん

勉強の苦手、得意はもちろん、どのような生徒なのかということを見極めながら一人一人に寄り添うことを大切にしています。



金沢大学 人文学類3年 ^{いしだ}石田 さん

生徒のペースに合わせた勉強やお話をして、一人一人が楽しく過ごせるように心がけています。人と関わる楽しさや勉強のやりがいなどを感じてほしいと思っています。



金沢大学大学院 自然科学研究科 数物科学専攻 博士後期過程3年 ^{からさわ}唐澤 さん

一人一人を大切にするために誰のことも特別扱いしないよう意識しています。



学習支援教室で一緒に勉強やおしゃべりをして過ごしませんか？



令和6年度 赤い羽根共同募金

募金総額 56,456,539 円

(金沢市共同募金委員会取り扱い)

1 金沢市内の地域福祉事業費 42,841,566 円(75.9%)

①地域福祉推進事業(33,032,183円)

地域ごとに行われる高齢者への見守り・訪問活動、ひとり暮らし高齢者交流会、三世代交流、地域サロン、子育てサロン、子どもの居場所作り、防災活動、広報誌の発行など

②歳末助け合い事業(9,809,383円)

歳末時期の高齢者や障害のある子どもへの友愛訪問、クリスマス会、もちつき大会、生活困窮者や特別支援学校への歳末見舞品の贈呈など

2 災害等準備金積立金 2,223,000 円(3.9%)

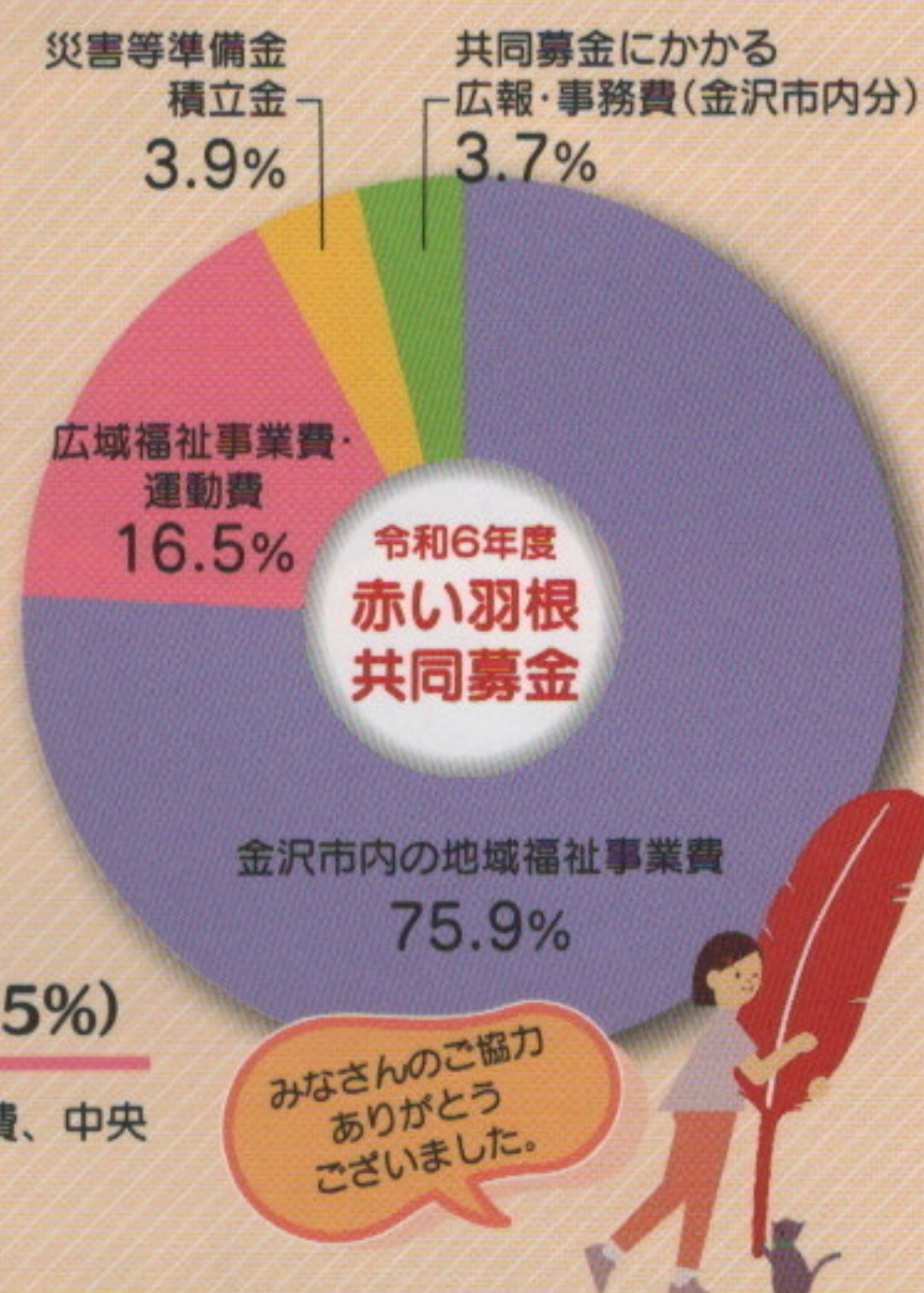
災害ボランティアセンターなどの拠点の整備や、災害時のボランティア活動、被災施設の修理等の資金需要に備えるため、平時から共同募金の一定額を積立

3 広域福祉事業費・運動費 9,284,000 円(16.5%)

県内の民間福祉団体の事業、民間福祉施設の整備事業、県共募基金会の運動経費、中央共同募金会分担金など

4 共同募金にかかる広報・事務費(金沢市内分) 2,107,973 円(3.7%)

※金沢市には、54の地区分会・共同募金委員会(おおむね小学校区ごとに1地区)が組織され、共同募金運動を行っています。集まった募金のほとんどが、各地区の福祉活動に活用されています。



赤い羽根共同募金

街頭募金ボランティア募集

街頭募金は、赤い羽根共同募金を市民の皆さんに知っていただくための重要な活動です。ご協力いただける個人・団体を募集しています。

場 所：金沢駅、武蔵が辻など

日 時：10月14日～12月26日の期間内で応相談

【連絡先】

金沢市社会福祉協議会 金沢ボランティアセンター

電 話：076-231-3725

メール：knz-vc@kana-syakyo.jp

被災者を支援する災害ボランティアセンターの運営にも役立てられています。



赤い羽根共同募金の詳細や使い道については「はねっと」
(<https://www.akaihane.or.jp>)
をご覧ください。

